(19)日本国特許庁(JP)　　(12)公表特許公報(A)　　(11)公表番号
特表2025-508302
(P2025-508302A)
(43)公表日　令和7年3月26日(2025.3.26)

(51)国際特許分類	FI			テーマコード（参考）
G06Q 20/32 (2012.01)	G06Q	20/32	330	5L020

審査請求　未請求　予備審査請求　未請求　（全20頁）

(21)出願番号　特願2024-540753(P2024-540753)
(86)(22)出願日　令和5年1月25日(2023.1.25)
(85)翻訳文提出日　令和6年7月4日(2024.7.4)
(86)国際出願番号　PCT/IL2023/050085
(87)国際公開番号　WO2023/161919
(87)国際公開日　令和5年8月31日(2023.8.31)
(31)優先権主張番号　290829
(32)優先日　令和4年2月23日(2022.2.23)
(33)優先権主張国・地域又は機関
イスラエル(IL)
(81)指定国・地域　AP(BW,CV,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA,RW,SD,SL,ST,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,RU,TJ,TM),EP(AL,AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV
最終頁に続く

(71)出願人　523452997
ナヤックス リミテッド
イスラエル ヘルツリーヤ アリク アインシュタイン ストリート 3
(74)代理人　100103610
弁理士　▲吉▼田 和彦
(74)代理人　100109070
弁理士　須田 洋之
(74)代理人　100119013
弁理士　山崎 一夫
(74)代理人　100067013
弁理士　大塚 文昭
(74)代理人　100120525
弁理士　近藤 直樹
(74)代理人　100139712
最終頁に続く

(54)【発明の名称】　デジタル決済のためのシステム、デバイス、および方法

(57)【要約】
ウェブブラウザを使用して決済を実行するためのシステム、装置、および方法。決済は、サーバにおけるウェブサイトにリンクされた、ユニフォームリソースロケータ（ＵＲＬ）をアクティブ化することによって行われ、このウェブサイトは、所定の決済額がロードされた埋込み決済プログラムを備え、モバイルデバイスに埋込み決済プログラムをインストールする。決済プログラムは、近距離無線通信（ＮＦＣ）無線機を介して、決済端末へ決済データを転送するように構成される。決済プログラムは、決済の実行後に削除される。

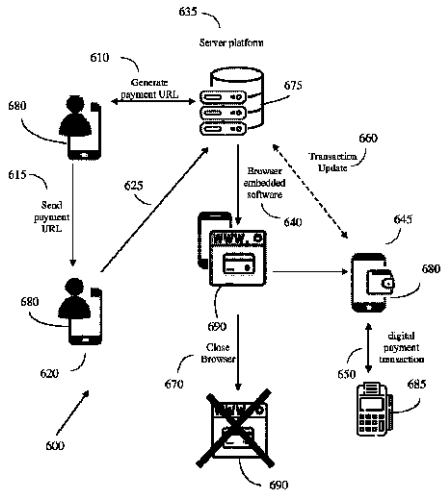


FIG. 6

【特許請求の範囲】
【請求項１】
商品およびサービスのための決済を行うためのウェブブラウザを使用することによって、決済を実行するためのシステムであって、モバイルデバイスを備え、前記モバイルデバイスは、
サーバから、前記サーバにおけるウェブサイトにリンクされたユニフォームリソースロケータ（ＵＲＬ）を備えるテキストメッセージを受信することと、
前記ＵＲＬをアクティブ化することであって、前記ＵＲＬのアクティブ化は、所定の決済額がロードされた埋込み決済プログラムを備えるウェブページを開き、前記埋込み決済プログラムを前記モバイルデバイスにインストールする、アクティブ化することと、
前記埋込み決済プログラムによって、前記モバイルデバイスの近距離無線通信（ＮＦＣ）無線機を介して決済端末へ決済カードデータおよび前記所定の決済額を転送することと、
前記決済を実行した後、トランザクションの終了時に前記ウェブページを閉じることによって、前記埋込み決済プログラムおよび前記決済カードデータを削除することと
をするように構成される、システム。
【請求項２】
前記決済端末は、ＥｕｒｏＰａｙ、ＭａｓｔｅｒＣａｒｄ、Ｖｉｓａ（ＥＭＶ）端末を備える、請求項１に記載のシステム。
【請求項３】
前記決済カードデータは、ＥＭＶ規格に準拠する、請求項１に記載のシステム。
【請求項４】
前記埋込み決済プログラムは、デジタルウォレットプログラムを備える、請求項１に記載のシステム。
【請求項５】
前記ウェブページは、前記埋込み決済プログラムのグラフィカル表現と、１つまたは複数の情報要素とを備える、請求項１に記載のシステム。
【請求項６】
前記埋込み決済プログラムは、前記ＮＦＣ無線機を制御するように構成される、請求項１に記載のシステム。
【請求項７】
前記決済カードデータは、銀行口座の詳細、前記決済カードデータの口座名義人有効期限、決済に利用可能な合計金額のうちの少なくとも１つを備える、請求項１に記載のシステム。
【請求項８】
決済を管理するためのサーバを備え、前記サーバは、
前記サーバにおけるウェブサイトにリンクされた前記ＵＲＬを生成することであって、前記ウェブサイトは、決済カードデータに基づいて決済を実行するように構成された埋込み決済プログラムを備える、生成することと、
前記ＵＲＬを、テキストメッセージで前記モバイルデバイスへ送信することと
をするように構成される、請求項１に記載のシステム。
【請求項９】
前記モバイルデバイスは、購入ステータス情報を前記サーバへ送信するように構成される、請求項１に記載のシステム。
【請求項１０】
前記所定の決済額は、国の通貨、暗号通貨、ロイヤルティクラブポイント、および金銭的価値のあるクーポンから選択される、請求項１に記載のシステム。
【請求項１１】
モバイルデバイスにおいて動作する、商品およびサービスの決済のためのウェブブラウザを使用することによって、決済を実行するための方法であって、

サーバから、前記サーバにおけるウェブサイトにリンクされたユニフォームリソースロケータ（ＵＲＬ）を備えるテキストメッセージを受信することと、
前記ＵＲＬをアクティブ化することであって、前記ＵＲＬのアクティブ化は、所定の決済額がロードされた埋込み決済プログラムを備えるウェブページを開き、前記埋込み決済プログラムを前記モバイルデバイスにインストールする、アクティブ化することと、
前記モバイルデバイスの近距離無線通信（ＮＦＣ）無線機を介して、決済カードデータを決済端末へ転送するように構成された前記埋込み決済プログラムによって決済を実行することと、
前記決済を実行した後、トランザクションの終了時に前記ウェブページを閉じることによって、前記埋込み決済プログラムを削除することと
を備える、方法。
【請求項１２】
前記決済端末は、ＥｕｒｏＰａｙ、ＭａｓｔｅｒＣａｒｄ、Ｖｉｓａ（ＥＭＶ）端末を備える、請求項１１に記載の方法。
【請求項１３】
前記決済カードデータは、ＥＭＶ規格に準拠する、請求項１１に記載の方法。
【請求項１４】
前記ウェブページは、前記埋込み決済プログラムのグラフィカル表現と、前記ウェブページを使用する決済に関連する情報とを備える、請求項１１に記載の方法。
【請求項１５】
前記決済カードデータは、銀行口座の詳細、口座名義人の詳細、前記決済カードデータの有効期限、決済に利用可能な合計金額のうちの少なくとも１つを備える、請求項１１に記載の方法。
【請求項１６】
前記モバイルデバイスは、購入ステータス情報を前記サーバへ送信するように構成される、請求項１１に記載の方法。
【請求項１７】
前記所定の決済額は、国の通貨、暗号通貨、ロイヤルティクラブポイント、および金銭的価値のあるクーポンから選択される、請求項１１に記載の方法。
【請求項１８】
決済を実行するためのサーバであって、前記サーバは、
前記サーバにおけるウェブサイトにリンクされたユニフォームリソースロケータ（ＵＲＬ）を備えたテキストメッセージを生成することであって、前記ウェブサイトは、所定の決済額および決済カードデータがロードされた埋込み決済プログラムを備える、生成することと、
アクティブ化されるモバイルデバイスへ前記ＵＲＬを送信することと、
近距離無線通信（ＮＦＣ）無線機を介して決済端末へ決済カードデータを転送するように構成された前記埋込み決済プログラムによって決済を実行することと
をするように構成される、サーバ。
【請求項１９】
前記決済の実行後、トランザクションの終了時にウェブページを閉じることによって、前記埋込みプログラムおよび前記決済カードデータが削除される、請求項１８に記載のサーバ。
【請求項２０】
前記決済端末は、ＥｕｒｏＰａｙ、ＭａｓｔｅｒＣａｒｄ、Ｖｉｓａ（ＥＭＶ）端末を備える、請求項１８に記載のサーバ。
【請求項２１】
前記決済カードデータは、ＥＭＶ規格に準拠する、請求項１８に記載のサーバ。
【請求項２２】
前記埋込み決済プログラムは、前記所定の決済額がロードされたデジタルウォレットプ

ログラムを備える、請求項１８に記載のサーバ。
【請求項２３】
ウェブページは、ソフトウェアプログラムをダウンロードするためのリンクのグラフィカル表現と、ユーザ決済カードデータに関連する情報とを備える、請求項１８に記載のサーバ。
【請求項２４】
前記決済カードデータは、銀行口座の詳細、口座名義人の詳細、前記決済カードデータの有効期限、決済に利用可能な合計金額のうちの少なくとも１つを備える、請求項１８に記載のサーバ。
【請求項２５】
前記サーバへ送信するように構成された前記モバイルデバイスから、購入ステータス情報を受信するように構成された、請求項１８に記載のサーバ。
【請求項２６】
前記所定の決済額は、国の通貨、暗号通貨、ロイヤルティクラブポイント、および金銭的価値のあるクーポンから選択される、請求項１８に記載のサーバ。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本明細書で説明されるいくつかの実施形態は、一般に、デジタル決済方法およびシステム、具体的には、デジタルネットワーク上で通貨をトランザクションするためのデジタル決済方法およびシステムに関する。
【背景技術】
【０００２】
デジタル決済システムは、デジタルウォレットを使用して、インターネットおよび／または従量制ネットワークおよび／または店舗を介して決済を実行し得る。デジタルウォレットは、購入者のクレジットカード情報および／または銀行口座情報および／または他の任意の決済方法および／または残高を有し得る、および／または、それらを含み得る。デジタルウォレットは、そのような購入者の決済口座、および／または、インターネットまたは実店舗で商品を購入するための口座へのアクセスを有する。したがって、クレジットカード情報をデジタルウォレットに格納すると、広範囲のセキュリティ問題が発生する可能性がある。
【０００３】
永続的なデジタルウォレットアプリケーションを使用せずに、コンピューティングデバイスを使用して商品やサービスを購入するためのソリューションを提供する必要がある。
【発明の概要】
【０００４】
本開示の実施形態は、ウェブブラウザを使用して商品やサービスの決済を行うように構成された決済を管理するためのシステム、方法、およびサーバに関し、以下は例としてのみ説明される。
【０００５】
１つの実施形態は、商品およびサービスのための決済を行うためのウェブブラウザを使用することによって、決済を実行するためのシステムを含み得、このシステムはモバイルデバイスを備え、モバイルデバイスは、サーバから、サーバにおけるウェブサイトにリンクされたユニフォームリソースロケータ（ＵＲＬ）を備えるテキストメッセージを受信することと、ＵＲＬをアクティブ化することであって、ＵＲＬのアクティブ化は、所定の決済額がロードされた埋込み決済プログラムを備えるウェブページを開き、埋込み決済プログラムをモバイルデバイスにインストールする、アクティブ化することと、埋込み決済プログラムによって、モバイルデバイスの近距離無線通信（ＮＦＣ）無線機を介して、決済端末へ決済カードデータおよび所定の決済額を転送することと、決済を実行した後、トランザクションの終了時にウェブページを閉じることによって、埋込み決済プログラムおよ

び決済カードデータを削除することとをするように構成される。
【０００６】
たとえば、決済端末は、ＥｕｒｏＰａｙ、ＭａｓｔｅｒＣａｒｄ、Ｖｉｓａ（ＥＭＶ）端末を含み得る。
【０００７】
たとえば、決済カードデータは、ＥＭＶ規格に準拠し得る。
【０００８】
たとえば、埋込み決済プログラムは、デジタルウォレットプログラムを含み得る。
【０００９】
たとえば、ウェブページは、埋込み決済プログラムのグラフィカル表現と、１つまたは複数の情報要素とを含み得る。
【００１０】
たとえば、埋込み決済プログラムは、ＮＦＣ無線機を制御するように構成される。
【００１１】
たとえば、決済カードデータは、銀行口座の詳細、決済カードデータの口座名義人有効期限、決済に利用可能な合計金額のうちの少なくとも１つを備える。
【００１２】
たとえば、システムは、決済を管理するためのサーバを備え得、サーバは、サーバにおけるウェブサイトにリンクされたＵＲＬを生成することであって、ウェブサイトは、決済カードデータに基づいて決済を実行するように構成された埋込み決済プログラムを備える、生成することと、ＵＲＬを、テキストメッセージでモバイルデバイスへ送信することとをするように構成される。
【００１３】
たとえば、決済端末は、購入ステータス情報をサーバへ送信するように構成される。
【００１４】
たとえば、所定の決済額は、国の通貨、暗号通貨、ロイヤルティクラブポイント、および金銭的価値のあるクーポンから選択される。
【００１５】
別の実施形態は、モバイルデバイスにおいて動作する、商品およびサービスの決済のためのウェブブラウザを使用することによって、決済を実行するための方法を含み得、この方法は、サーバから、サーバにおけるウェブサイトにリンクされたユニフォームリソースロケータ（ＵＲＬ）を備えるテキストメッセージを受信することと、ＵＲＬをアクティブ化することであって、ＵＲＬのアクティブ化は、所定の決済額がロードされた埋込み決済プログラムを含み得るウェブページを開くことができ、埋込み決済プログラムをモバイルデバイスにインストールする、アクティブ化することと、モバイルデバイスの近距離無線通信（ＮＦＣ）無線機を介して、決済カードデータを決済端末へ転送するように構成された埋込み決済プログラムによって決済を実行することと、決済を実行した後、トランザクションの終了時にウェブページを閉じることによって、埋込み決済プログラムを削除することとを備える。
【００１６】
もう１つの他の実施形態は、決済を実行するためのサーバを含み得、サーバは、サーバにおけるウェブサイトにリンクされたユニフォームリソースロケータ（ＵＲＬ）を備えるテキストメッセージを生成することであって、ウェブサイトは、所定の決済額および決済カードデータがロードされた埋込み決済プログラムを備える、生成することと、アクティブ化されるモバイルデバイスへＵＲＬを送信することと、近距離無線通信（ＮＦＣ）無線機を介して決済端末へ決済カードデータを転送するように構成された、埋込み決済プログラムによって、決済を実行することとをするように構成される。
【００１７】
たとえば、決済の実行後、トランザクションの終了時にウェブページを閉じることによって、埋込みプログラムおよび決済カードデータが削除される。

【００１８】
たとえば、埋込み決済プログラムは、所定の決済額がロードされたデジタルウォレットプログラムを備える。
【図面の簡単な説明】
【００１９】
【図１】いくつかの実証的な実施形態による、ウェブブラウザを使用して商品およびサービスを購入するためのシステムのブロック図である。
【図２】いくつかの実証的な実施形態による、ウェブページによってアップロードされたワンタイム使用のデジタルウォレットアプリケーションを用いて、商品およびサービスを購入するための方法のフローチャートである。
【図３】いくつかの実証的な実施形態による、ウェブページのブロック図である。
【図４】いくつかの実証的な実施形態による、決済カードデータのフレームである。
【図５】いくつかの実証的な実施形態による、製造製品を例示する図である。
【図６】いくつかの実証的な実施形態による、ウェブブラウザを使用して商品およびサービスを購入するためのシステムのブロック図と、商品およびサービスを購入するための方法のフローである。
【発明を実施するための形態】
【００２０】
以下の詳細な説明では、いくつかの実施形態の完全な理解を提供するために、多くの特定の詳細が記載されている。しかしながら、いくつかの実施形態は、これらの特定の詳細がなくても実施され得ることが、当業者によって理解されるであろう。他の事例では、議論を曖昧にしないために、よく知られている方法、手順、構成要素、ユニット、および／または、回路は、詳細に説明されていない。
【００２１】
たとえば、「処理する」、「計算する」、「算出する」、「判定する」、「確立する」、「分析する」、「検査する」などの用語を利用して本明細書で行われる議論は、コンピュータのレジスタおよび／またはメモリ内の物理（たとえば、電子）量として表されるデータを、操作したり、および／または、コンピュータのレジスタおよび／またはメモリ、または、動作および／または処理を実行するための命令を格納し得る他の情報記憶媒体内の物理量と同様に表される他のデータへ変換する、コンピュータ、コンピューティングプラットフォーム、コンピューティングシステム、または他の電子コンピューティングデバイスの動作および／または処理を称し得る。
【００２２】
本明細書で使用される「複数」（plurality）および「複数」（a plurality）という用語は、たとえば、「多数」または「２つ以上」を含む。たとえば、「複数の項目」は、２つ以上の項目を含む。
【００２３】
「１つの実施形態」、「ある実施形態」、「実証的な実施形態」、「様々な実施形態」などへの言及は、そのように説明された実施形態が、特定の特徴、構造、または特性を含み得るが、すべての実施形態が、必ずしも特定の特徴、構造、または特性を含む必要はないことを示す。さらに、「１つの実施形態において」という語句の繰り返しの使用は、同じ実施形態を称する場合があるが、必ずしも同じ実施形態を称する必要はない。
【００２４】
本明細書で使用される場合、特に指定のない限り、共通の対象を説明するための序数形容詞「第１の」、「第２の」、「第３の」などの使用は、単に同様の対象の異なる事例が参照されていることを示すだけであり、そのように説明された対象が、時間的、空間的、ランク付けで、または他の任意の方式で、与えられた順序でなければならないことを示唆するようには意図されていない。
【００２５】
本明細書で使用されるように、「回路構成」という用語は、説明された機能を提供する

１つまたは複数のソフトウェアまたはファームウェアプログラム、組合せ論理回路、および／または、他の適切なハードウェア構成要素を実行する特定用途向け集積回路（ＡＳＩＣ）、集積回路、電子回路、プロセッサ（共有、専用、またはグループ）、および／または、メモリ（共有、専用、またはグループ）を称し得るか、その一部であり得るか、またはそれらを含み得る。いくつかの実証的な実施形態では、回路構成が、１つまたは複数のソフトウェアまたはファームウェアモジュールにおいて実施され得るか、または、回路構成に関連付けられた機能が、１つまたは複数のソフトウェアまたはファームウェアモジュールによって実施され得る。いくつかの実証的な実施形態では、回路構成は、少なくとも部分的にハードウェアで動作可能なロジックを含み得る。

【００２６】

「ロジック」という用語は、たとえば、コンピューティング装置の回路構成に埋め込まれたコンピューティングロジック、および／または、コンピューティング装置のメモリに格納されたコンピューティングロジックを称し得る。たとえば、ロジックは、コンピューティング機能および／または動作を実行するようにコンピューティングロジックを実行するために、コンピューティング装置のプロセッサによってアクセス可能であり得る。１つの例では、ロジックは、様々なタイプのメモリおよび／またはファームウェア、たとえば、様々なチップおよび／またはプロセッサのシリコンブロックに埋め込まれ得る。ロジックは、様々な回路構成、たとえば、無線回路構成、受信機回路構成、制御回路構成、送信機回路構成、トランシーバ回路構成、プロセッサ回路構成などに含まれ得るか、および／または、それらの一部として実施され得る。１つの例では、ロジックは、ランダムアクセスメモリ、読取専用メモリ、プログラマブルメモリ、磁気メモリ、フラッシュメモリ、永続メモリなどを含む、揮発性メモリおよび／または不揮発性メモリに埋め込まれ得る。ロジックは、たとえば、ロジックを実行するために必要に応じて、１つまたは複数のプロセッサに結合されたメモリ、たとえばレジスタ、スタック、バッファなどを使用して、１つまたは複数のプロセッサによって実行され得る。

【００２７】

以下で使用される「モジュール」という用語は、実行中のカーネル環境を拡張するコードを含むオブジェクトファイルである。

【００２８】

本明細書で使用される場合、以下で使用される「ソフトウェアエンジン」という用語は、実行中のカーネル環境を拡張するコードを含むオブジェクトファイルである。

【００２９】

以下で使用される「デジタルウォレット」という用語は、ソフトウェア構成要素と情報構成要素との両方である。デジタルウォレットはクライアント側に格納され得る。デジタルウォレットは、たとえばスマートフォンの近距離無線通信（ＮＦＣ）を使用して、スマートフォンを店舗の決済端末にタッチすることによって決済を転送し得る。

【００３０】

以下で使用される「ＥＭＶ」という用語は、スマート決済カードのための、および、決済端末および現金自動預払機のための技術規格に基づく決済方法である。ＥＭＶはもともと、グローバルな決済規格を作成した３社である「ＥｕｒｏＰａｙ、Ｍａｓｔｅｒｃａｒｄ、およびＶｉｓａ」の略称であった。

【００３１】

以下で使用される「ＥＭＶ端末」という用語は、販売時点情報管理（ＰＯＳ）端末、クレジットカード端末などとしても知られる決済端末である。ＥＭＶ端末は、電子資金転送を行うために、たとえばＥｕｒｏＰａｙ、ＭａｓｔｅｒＣａｒｄ、およびＶｉｓａのような決済カードと接続するデバイスである。通常、この端末は、ＰＩＮを入力するためのセキュアなキーパッド、画面、決済カードから情報を取得する手段、および承認のために決済ネットワークにアクセスするためのネットワーク接続で構成される。

【００３２】

いくつかの実証的な実施形態では、決済端末は、販売店が必要なクレジットカード情報

および／またはデビットカード情報を取得し、このデータを販売店サービスプロバイダおよび／または銀行に送信して認可を求め、販売店に資金を転送することを可能にし得る。端末は、販売店および／またはそのクライアントが、デバイスの近くでカードをスワイプ、挿入、および／または保持して、情報を取り込むことを可能にし得る。

【００３３】

以下で使用される「カード」という用語は、たとえば、発行者によって作成および発行されたプリペイドカードや、クレジットカード、デビットカードなどを含み得る。

【００３４】

以下で使用される「カスタマクレジットカード端末」という用語は、カスタマモバイルアプリケーションに関連付けられた、各エンドユーザクレジットカードの決済カードデータを生成するために、カスタマプラットフォームによって使用され得るトランザクション端末、ＥＭＶ、および／または、非ＥＭＶを含み得る。たとえば、そのような端末は、決済ゲートウェイ会社またはプロセッサ会社とともに常駐し得る。

【００３５】

以下で使用される「カスタマモバイルアプリケーション」という用語は、カスタマのコンピューティングデバイスにインストールされる少なくとも１つのアプリケーション、たとえばロイヤルティクラブアプリケーション、電子ウォレットアプリケーションなどを含み得る。カスタマモバイルアプリケーションは、デジタルウォレットＳＤＫを含み得、デジタルウォレットプラットフォームおよびカスタマプラットフォームとインタラクトし得る。カスタマモバイルアプリケーションは、たとえばｉＯＳやＡｎｄｒｏｉｄ、またはＲｅａｃｔなどのコンピューティングデバイスオペレーティングシステムで実行するように構成され得る。

【００３６】

以下で使用される用語「決済カードデータ」は、決済カードデータおよび／または決済データおよび／または決済要素と呼ばれる固有のプレースホルダを含む場合があり、これは、ユーザの決済能力、たとえば、クレジットカード、デビットカード、銀行送金情報などの暗号化された情報を含むように構成される。たとえば、決済カードデータは、決済カードトークンに埋め込まれ得る。決済カードデータは、決済カード番号を含み得る。たとえば、決済カード番号が、１２３４５６７８８７６５４３２１である場合、決済カードデータ識別子は、たとえば、Ｅ６７ＴＬ８ＧＣ２７Ｘであり得る。いくつかの実証的な実施形態では、決済カードデータは、たとえば、顧客のクレジットカード情報にアクセスし、取得し、維持するように構成され、顧客と企業との両方に対してより高いレベルのセキュリティを保証する場合がある。決済カードデータは、顧客プラットフォームおよび／または顧客の使い捨てモバイルアプリケーションに保存され得る。いくつかの実証的な実施形態では、決済カードデータは、使い捨て決済カードデータを含み得る。

【００３７】

以下で使用されるＵｎｉｆｏｒｍ　Ｒｅｓｏｕｒｃｅ　Ｌｏｃａｔｏｒ（ＵＲＬ）という用語は、口語的にはウェブアドレスと呼ばれることもあり、コンピュータネットワーク上のその場所と、その場所を取得するためのメカニズムとを指定するウェブリソースへの参照である。ＵＲＬは、Ｕｎｉｆｏｒｍ　Ｒｅｓｏｕｒｃｅ　Ｉｄｅｎｔｉｆｉｅｒ（ＵＲＩ）の特定のタイプであるが、多くの人が、この２つの用語を同じ意味で使用している。ＵＲＬは、ウェブページ（ＨＴＴＰ）を参照するために最も一般的に使用されるが、ファイル転送（ＦＴＰ）、電子メール（ｍａｉｌｔｏ）、データベースアクセス（ＪＤＢＣ）、および他の多くのアプリケーションにも使用される。たとえば、ウェブブラウザは、アドレスバーのページの上にウェブページのＵＲＬを表示し得る。ＵＲＬは、プロトコル（ＨＴＴＰ）、ホスト名（ｗｗｗ．ｅｘａｍｐｌｅ．ｃｏｍ）、およびファイル名（ｉｎｄｅｘ．ｈｔｍｌ）を示すｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｅｘａｍｐｌｅ．ｃｏｍ／ｉｎｄｅｘ．ｈｔｍｌという形式を有し得る。

【００３８】

以下で使用される「決済カードデータサービスプロバイダ（ＰＣＤＳＰ）」という用語

は、たとえばＭａｓｔｅｒＣａｒｄ、Ｖｉｓａ、または、ＥＭＶデータを生成することが許可されている他の任意の発行者によって認証されたエンティティである。ＰＣＤＳＰは、登録された決済カードデータを要求者に提供するように構成された、決済エコシステム内のエンティティを含み得る。たとえば、別名、決済カードデータとして知られている「代理」プライマリ口座番号（ＰＡＮ）値を有するカード資格情報を保持している販売店。たとえば、必要に応じて、サービスは、ゲートウェイサービスによって提供され得る。

【００３９】

いくつかの実証的な実施形態による、ウェブブラウザ１３０を使用して商品およびサービスを購入するためのシステム１００のブロック図である図１がまず参照される。

【００４０】

いくつかの実証的な実施形態では、システム１００は、コンピューティングデバイス１１０を含み得る。たとえば、コンピューティングデバイス１１０は、スマートフォン、タブレット、モバイルコンピュータ、電子ウォレット、ドングル、デスクトップコンピュータ、コンピューティングデバイスなどを含み得る。

【００４１】

いくつかの実証的な実施形態では、コンピューティングデバイス１１０は、処理回路構成１２０を含み得る。たとえば、処理回路構成１２０は、１つまたは複数のコアを有する１つまたは複数のプロセッサ、デジタル信号プロセッサ、グラフィックプロセッサ、通信プロセッサ、１つまたは複数のメモリなどを含み得る。

【００４２】

いくつかの実証的な実施形態では、コンピューティングデバイス１１０は、近距離無線通信（ＮＦＣ）無線機１２５を含み得る。たとえば、ＮＦＣ無線機１２５は、決済プログラム１３４によって決済カードデータを決済端末１４０へ転送するように構成され得る。たとえば、決済カードデータの転送は、たとえば、店舗、レストラン、サービスプロバイダ、オフィスなどの販売時点情報管理（ＰＯＳ）（図示せず）において、コンピューティングデバイス１１０を決済端末１４０に接続することによって行われ得る。

【００４３】

いくつかの実証的な実施形態では、決済プログラム１３４は、ウェブページ１３０に埋め込まれ得、一時的なデジタルウォレットソフトウェアを含み得る。たとえば、一時的なデジタルウォレットソフトウェアは、決済カードデータをロードし得、処理回路構成１２０を使用してＮＦＣ無線機１２５を制御し得る。処理回路構成は、ＮＦＣ無線機１２５を操作して、決済カードデータおよび決済を、決済端末１４０へ転送し得る。

【００４４】

いくつかの実証的な実施形態では、システム１００は、決済サーバ１６０を含み得る。決済サーバ１６０は、ダウンロード可能な決済プログラム１６２、ＵＲＬジェネレータ１６４、および決済カードデータジェネレータモジュール１６６を含み得る。

【００４５】

いくつかの実証的な実施形態では、決済カードデータジェネレータ１６６は、決済カード発行者サーバ１７０へ操作可能に接続され得る。決済カード発行者サーバ１７０は、１つまたは複数の決済カード１７２、たとえば、クレジットカード、デビットカード、ロード可能なカード、ロイヤルティクラブカード、ギフトカードなどを発行し得る。

【００４６】

決済カード発行者サーバ１７０は、決済端末１４０から決済カードデータを受信し得、その決済を、販売店および／またはサービスプロバイダなどに転送し得る。

【００４７】

いくつかの実証的な実施形態では、決済カードデータジェネレータモジュール１６６は、発行者サーバ１７０において、決済カード、たとえば、クレジットカード１７２に基づいて決済カードデータ１３４を生成し得る。たとえば、決済カードデータは、ユーザによって使用される所定の決済額および／またはクレジットを含み得る。

【００４８】

たとえば、所定の決済額は、国の通貨、暗号通貨、ロイヤルティクラブポイント、および金銭的価値のあるクーポンから選択され得る。

【００４９】

いくつかの実証的な実施形態では、ＵＲＬジェネレータモジュール１６４は、ＵＲＬ１５０を生成するように構成され得る。ＵＲＬ１５０は、決済プログラム１６２および／または決済カードデータ、たとえば、決済カードデータ１３４を埋め込んだウェブサイトへのリンクを含み得る。

【００５０】

いくつかの実証的な実施形態では、コンピューティングデバイス１１０は、ＵＲＬ１５０を、たとえばショートメッセージサービス（ＳＭＳ）などのテキストメッセージ、および／または、１つまたは複数のテキストアプリケーションによって使用される他の任意のフォーマットで受信し得る。たとえば、ＵＲＬをクリックすることによって、ウェブブラウザ１３２は、モバイルデバイス１１０において、決済プログラム１３４および決済データ１３４のアクティブ化を可能にするウェブページをダウンロードし得る。

【００５１】

一時的な決済カードデータを含む一時的なデジタルウォレットの使用は、ハッキングや決済カードデータの盗難に対するユーザのセキュリティを向上させ得るという利点がある。さらに、これは、ユーザに送金するための新たな、簡単で安全な手法である。ユーザは、テキストメッセージにおいて提供されるＵＲＬをクリックすることによって、どのデバイスでも決済カードデータを使用し得る。

【００５２】

いくつかの実証的な実施形態では、決済プログラムは、決済セッションが進行中になるまでインストールされたままになり得、決済セッションが終了すると、決済カードデータとともに削除され得る。有利なことに、この操作手法は、ハッキングからユーザを保護する最高レベルのセキュリティを適用し得、決済カードデータは、コンピューティングデバイスに格納されたままにはならない。

【００５３】

いくつかの実証的な実施形態では、決済を管理するためのシステム１００は、ウェブブラウザ１３０を使用して、商品やサービスの決済を行うように構成され得る。システム１００は、たとえば、モバイルデバイスなどのコンピューティングデバイス１１０を含み得る。コンピューティングデバイス１１０は、ＵＲＬ１５０をアクティブ化するように構成され得る。ＵＲＬ１５０は、サーバにおけるウェブサイトにリンクされ得、ウェブサイトは、決済プログラム１６２および／または決済カードデータ１３４を含み得る。決済プログラム１６２は、決済カードデータ１３４に基づいて決済を実行するように構成され得る。たとえば、決済データ１３４は、決済カードデータ１６８へロードされ得る。コンピューティングデバイス１１０は、決済プログラム１３２によって決済を実行し得る。

【００５４】

たとえば、決済カードデータは、銀行口座の詳細、口座名義人の詳細、利用可能な金額、および／または、他の任意のデータのうちの少なくとも１つを含み得る。

【００５５】

いくつかの実証的な実施形態では、決済プログラム１３２は、決済データ１３４を、ＮＦＣ無線機１２５を介して、決済端末１４０へ転送するように構成され得る。決済プログラム１３２は、決済を実行した後に削除され得る。たとえば、決済プログラム１３２の削除は、ウェブページを閉じることによって、および／または、プログラムを閉じることによって、および／または、ウェブブラウザ１３０を閉じることによって行われ得る。

【００５６】

いくつかの実証的な実施形態では、決済端末１４０は、ＥｕｒｏＰａｙ、ＭａｓｔｅｒＣａｒｄ、Ｖｉｓａ（ＥＭＶ）端末、および／または、他の任意の端末を含み得る。

【００５７】

いくつかの実証的な実施形態では、ＵＲＬ１５０のアクティブ化によって、ウェブブラ

ウザ１３０がウェブページを開き、また、決済プログラム１３２をアクティブ化し得る。たとえば、ＵＲＬ１５０のアクティブ化が、ウェブブラウザ１３０をトリガして、決済プログラム１３２を、ダウンロードおよびインストールし得る。他のいくつかの実証的な実施形態では、決済プログラム１３２は、たとえば、インスタンスとしてウェブページに埋め込まれ得る。ウェブページは、ＡｃｔｉｖｅＸおよび／またはＪａｖａＳｃｒｉｐｔおよび／またはＨＴＭＬ言語、および／または、他の任意のプログラミング言語でプログラムされ得る。

【００５８】

いくつかの実証的な実施形態では、決済プログラム１３２は、ＮＦＣ無線機１２５が、決済カードデータ１３４をＥＭＶ端末１４０および／または他の任意の端末へ転送できるように構成され得る。たとえば、決済プログラム１３２は、デジタルウォレットプログラムおよび／または他の任意のタイプの決済プログラムを含み得る。デジタルウォレットプログラムは、ウェブページおよび／またはウェブブラウザ１３０を閉じた場合に削除され得る一時的なデジタルウォレットプログラムであり得ることを理解されたい。

【００５９】

いくつかの実証的な実施形態では、ウェブページは、ＵＲＬ１５０のグラフィカル表現と、ＵＲＬをアクティブ化する方法、および／または、決済プログラム１３２を使用して購入を実行する方法に関する１つまたは複数の命令を含み得る。

【００６０】

いくつかの実証的な実施形態では、サーバ１６０は、決済を管理するためのサーバ、たとえば決済サーバを含み得る。サーバ１６０は、サーバ１６０におけるリソース、たとえばウェブサイトにリンクされ得るＵＲＬ１５０を生成するように構成され得る。たとえば、ウェブサイトは、決済カードデータ１６８に基づいて決済を実行するように構成され得る埋込み決済プログラム１６２を含み得る。決済プログラム１６２は、決済カードデータ１６８にアップロードされた決済データに基づいて決済を実行するように構成され得る。たとえば、サーバ１６０は、ＵＲＬ１５０をコンピューティングデバイス１１０へ送信し得る。

【００６１】

いくつかの実証的な実施形態では、決済データは、所定の決済額を含み得る。たとえば、所定の決済額は、国の通貨、暗号通貨、ロイヤルティクラブポイント、金銭的価値のあるクーポンなどから選択され得る。

【００６２】

いくつかの実証的な実施形態では、サーバ１６０は、テキストメッセージ１５０でＵＲＬをモバイルデバイス１１０へ送信するように構成され得る。

【００６３】

ここで、いくつかの実証的な実施形態による、ウェブページによってアップロードされたワンタイム使用のデジタルウォレットアプリケーションを用いて商品およびサービスを購入するための方法２００のフローチャートの概略図である図２が参照される。

【００６４】

いくつかの実証的な実施形態では、方法２００は、商品およびサービスの決済のためにウェブブラウザを使用することによって、決済を実行するように構成され得る。方法２００は、モバイルデバイス、たとえばコンピューティングデバイス１１０（図１）にインストールされた決済プログラム、たとえばデジタルウォレットによって操作され得る。

【００６５】

いくつかの実証的な実施形態では、方法２００は、コンピューティングデバイス１１０（テキストボックス２１０）において、サーバ、たとえば、決済サーバ１６０（図１）から、ＵＲＬ、たとえば、ＵＲＬ１５０（図１）を受信するように構成される。ユーザは、サーバ１６０においてリソースにリンクされ得るＵＲＬ１５０をアクティブ化し得る。たとえば、リソースは、決済カードデータおよび決済プログラムを含み得る。たとえば、決済プログラム、たとえば、デジタルウォレットは、決済カードデータにアップロードされ

た決済データに基づいて決済を実行するように構成され得る。
【００６６】
いくつかの実証的な実施形態では、ＵＲＬをアクティブ化することで、ウェブブラウザにおいて、ウェブページを開く。ウェブページは、決済プログラム、たとえば、決済プログラム１６２（図１）と、決済カードデータ、たとえば、決済カードデータ１３４とを含み得る（テキストボックス２２０）。
【００６７】
いくつかの実証的な実施形態では、決済プログラムは、決済カードデータをＮＦＣ無線機、たとえばＮＦＣ無線機１２５（図１）を介して、決済端末、たとえば決済端末１４０（図１）へ転送することによって決済を実行し得る（テキストボックス２３０）。
【００６８】
他の実証的な実施形態では、決済データの、決済端末への、および／または、直接的な販売店／販売者の口座への転送は、任意のタイプのデータ転送技術を用いて行われ得る。
【００６９】
いくつかの実証的な実施形態では、決済を販売店／販売者の口座に転送した後、および／または、購入セッションを完了した後、ウェブページおよび／またはウェブブラウザを閉じた場合に、決済プログラムが、コンピューティングデバイスから削除され得る（テキストボックス２４０）。
【００７０】
ここで、いくつかの実証的な実施形態による、ウェブページ３００のブロック図を例示する図３が参照される。たとえば、ウェブページ３００は、画像、ビデオ、テキスト、フォーム、チャットアプリケーション、および他の任意の情報要素など、１つまたは複数の視覚要素および／または対話要素および／または情報要素３１０を含み得る。
【００７１】
いくつかの実証的な実施形態では、ウェブページ３００は、決済プログラム３２０を含み得る。たとえば、決済プログラム３２０は、決済カードデータを有するデジタルウォレットアプリケーションを含み得る。たとえば、決済カードデータには、所定の決済額および／またはクレジットがロードされ得る。決済カードデータは、デジタルウォレットプログラムおよび／またはアプリケーションに格納され得る。
【００７２】
他の実証的な実施形態では、決済カードデータは、デジタルウォレットプログラムおよび／またはアプリケーションにリンクされ得る。
【００７３】
ここで、いくつかの実証的な実施形態による、決済カードデータ４００のフレームを例示する図４が参照される。
【００７４】
いくつかの実証的な実施形態では、決済カードデータ４００は、ヘッダフィールド４１０、決済カードデータフィールド４２０、ユーザデータフィールド４３０、有効期限フィールド４４０、金額フィールド４５０、クレジットフィールド４６０、およびフッタフィールドを含み得る。
【００７５】
たとえば、決済カードデータフィールド４２０は、ユーザのクレジットカードのデータ、たとえばクレジットカード番号、有効期限、ユーザの銀行口座番号、およびＣＣＶ番号を含み得る。ユーザデータフィールド４３０は、たとえば、ユーザの名、ユーザの姓、ユーザ識別番号（ＩＤ）などを含み得る。日付フィールド４４０は、たとえば、決済カードデータ４００の有効期限の日付および／または時間を含み得る。合計フィールド４５０は、たとえば、ユーザが費やすことができる金額を含み得る。クレジットフィールド４６０は、たとえば、ユーザの決済カードのクレジット限度額を含み得、フッタフィールド４７０は、たとえば、決済カードデータ４００の認証コードを含み得る。他の実施形態では、決済カードデータが、異なるフィールドを含み得ることが理解されるべきである。

【００７６】
いくつかの実証的な実施形態では、決済カードデータ４００は、決済プログラム１３２（図１）に格納されたときに暗号化され得、決済端末１４０（図１）へ転送されたときに解読され得る。
【００７７】
ここで、いくつかの実証的な実施形態による、製造製品５００の概略図である図５が参照される。製品５００は、１つまたは複数の有形のコンピュータ可読非一時的記憶媒体５１０を含み得、非一時的記憶媒体５１０は、少なくとも１つのコンピュータプロセッサによって実行された場合、少なくとも１つの処理回路構成１２０（図１）が、ウェブページのリンクをクリックすることによってダウンロードおよびインストールされる決済プログラムを用いて、商品およびサービスを購入するための１つまたは複数のプログラム命令を実施できるように動作可能な、処理デバイス５２０によって実施される、コンピュータ実行可能命令５３０を含み得る。少なくとも１つの処理回路構成１２０（図１）は、１つまたは複数のプログラム命令を実施するように、および／または、図１、図２、図３、図４、および図６を参照して上記で説明された１つまたは複数の動作、通信、および／または機能を実行、トリガ、および／または実施するように構成され得る。「非一時的機械可読媒体」という語句は、一時的な伝搬信号を除き、すべてのコンピュータ可読媒体を含むことが意図されている。
【００７８】
いくつかの実証的な実施形態では、製品５００および／または機械可読記憶媒体５１０は、揮発性メモリ、不揮発性メモリ、リムーバブルまたは非リムーバブルなメモリ、消去可能または消去不可能なメモリ、書込可能または再書込可能なメモリなどを含む、データを格納できる１つまたは複数のタイプのコンピュータ可読記憶媒体を含み得る。たとえば、機械可読記憶媒体３１０は、たとえば、ＲＡＭ、ＤＲＡＭ、ＲＯＭ、プログラマブルＲＯＭ（ＰＲＯＭ）、消去可能プログラマブルＲＯＭ（ＥＰＲＯＭ）、電気的消去可能プログラマブルＲＯＭ（ＥＥＰＲＯＭ）、フラッシュメモリ、ハードディスクドライブ（ＨＤＤ）、ソリッドステートディスクドライブ（ＳＤＤ）、フュージョンドライブなどのような、任意のタイプのメモリを含み得る。コンピュータ可読記憶媒体は、通信リンク、たとえばモデム、無線通信、またはネットワーク接続を介して、搬送波または他の伝搬媒体に具現化されたデータ信号によって搬送される、リモートコンピュータから要求側コンピュータへのコンピュータプログラムのダウンロードまたは転送に関与する任意の適切な媒体を含み得る。
【００７９】
いくつかの実証的な実施形態では、処理デバイス５２０は、ロジックを含み得る。ロジックは、命令、データ、および／または、コードを含み得、機械によって実行されると、機械に対して、本明細書で説明された方法、処理、および／または動作を実行させ得る。機械は、たとえば、任意の適切な処理プラットフォーム、コンピューティングプラットフォーム、コンピューティングデバイス、処理デバイス、コンピューティングシステム、処理システム、コンピュータ、プロセッサなどを含み得、ハードウェア、ソフトウェア、ファームウェアなどの任意の適切な組合せを使用して実施され得る。
【００８０】
いくつかの実証的な実施形態では、処理デバイス５２０は、ソフトウェア、ファームウェア、ソフトウェアモジュール、アプリケーション、プログラム、サブルーチン、命令、命令セット、コンピューティングコード、ワード、値、シンボルなどを含み得るか、またはこれらとして実施され得る。命令５４０は、ソースコード、コンパイルされたコード、解釈されたコード、実行可能コード、静的コード、動的コードなどの任意の適切なタイプのコードを含み得る。命令は、プロセッサに対して、特定の機能を実行するように命令するために、事前に定義されたコンピュータ言語、方式、または構文にしたがって実施され得る。命令は、Ｃ、Ｃ＋＋、Ｃ＃、Ｊａｖａ、Ｐｙｔｈｏｎ、ＢＡＳＩＣ、Ｍａｔｌａｂ、アセンブリ言語、マシンコードなど、任意の適切な高レベル、低レベル、オブジェクト

指向、ビジュアル、コンパイル、および／または、解釈されたプログラミング言語を使用して実施され得る。

【００８１】

いくつかの実証的な実施形態による、ウェブブラウザ６９０を使用して商品およびサービスを購入するためのシステム６００のブロック図と、商品およびサービスを購入するための方法のフローとを例示する図６に移る。

【００８２】

いくつかの実証的な実施形態では、システム６００は、サーバ６７５、モバイルデバイス６８０、および決済端末６８５を含み得る。

【００８３】

たとえば、モバイルデバイス６８０は、コンピューティングデバイス１１０（図１）、携帯電話、タブレット、ラップトップコンピュータなどを含み得る。

【００８４】

いくつかの実証的な実施形態では、サーバ６７５は、決済ＵＲＬ（線６１０）を生成し得る。モバイルデバイス６８０は、サーバ６７５から、サーバ６７５におけるウェブサイトにリンクされ得るＵＲＬ１５０（図１）を含むテキストメッセージ（図示せず）（線６１５）を受信し得る。モバイルデバイス６８０は、ＵＲＬ１５０（図１）をアクティブ化し得（線６２５）、ＵＲＬ１５０のアクティブ化が、ウェブページ６９０を開き得る（線６４０）。

【００８５】

たとえば、ウェブページ６９０は、所定の決済額がロードされ得る埋込み決済プログラム１３２（図１）を含み得、埋込み決済プログラムを、モバイルデバイスにインストールし得る（線６４０）。モバイルデバイス６８０は、埋込み決済プログラムによって、決済カードデータ１６８（図１）および所定の決済額を、モバイルデバイス６８０のＮＦＣ無線機１２５（図１）を介して決済端末６８５に転送し（線６５０）、決済の実行後に、トランザクションの終了時にウェブページを閉じることによって、埋込み決済プログラムおよび決済カードデータを削除する（線６７０）ように構成され得る。

【００８６】

たとえば、所定の決済額は、国の通貨、暗号通貨、ロイヤルティクラブポイント、および金銭的価値のあるクーポンなどから選択される。

【００８７】

いくつかの実証的な実施形態では、モバイルデバイス６８０は、購入ステータス情報をサーバ６７５へ送信するように構成され得る（点線６６０）。

【００８８】

商品およびサービスの決済のためのウェブブラウザを使用することによって、決済を実行するためのシステムおよび／または方法は、例示のみによって上記で説明されていることを理解されたい。他の実施形態は、詳細な説明および以下の特許請求の範囲に基づいて実施され得る。

【００８９】

図面における同様の数字は、いくつかの図面を通じて同様の要素を表し、図面を参照して説明および例示されたすべての構成要素および／またはステップは、すべての実施形態または構成に必要な訳ではないことを理解されたい。

【００９０】

また、本明細書に開示されるシステムおよび方法の実施形態、実施、および／または構成は、本明細書に説明される機能および／または動作を実行するようにプロセッサおよび／または他の要素を構成するために、コンピュータシステムまたはコンピューティングデバイスのプロセッサにおいて実行できる、ハードウェア、ファームウェア、および／または、コンピュータ使用可能媒体（ソフトウェアモジュールおよびブラウザプラグインを含む）に常駐するソフトウェアアルゴリズム、アプリケーション、プログラム、モジュール、またはコードとして組み込むことができることも理解されるべきである。

【００９１】
少なくとも１つの実施形態によれば、実行時に、本発明の方法を実行する１つまたは複数のコンピュータプログラム、モジュール、および／またはアプリケーションは、単一のコンピュータまたはプロセッサに常駐する必要はなく、本明細書に開示されるシステムおよび方法の様々な態様を実施するために、多数の異なるコンピュータまたはプロセッサ間で、モジュール方式で分散できることが認識されるべきである。
【００９２】
したがって、本システムおよび方法の例示的な実施形態および構成は、コードを処理するためのコンピュータ実施方法、コンピュータシステム、およびコンピュータプログラム製品を提供する。図面におけるフローチャートおよびブロック図は、様々な実施形態および構成によるシステム、方法、およびコンピュータプログラム製品の可能な実施のアーキテクチャ、機能、および動作を例示している。これに関して、フローチャートまたはブロック図における各ブロックは、指定された論理機能を実施するための１つまたは複数の実行可能命令を備える、モジュール、セグメント、またはコードの一部を表すことができる。
【００９３】
いくつかの代替的な実施では、ブロックに示された機能は、図面に示された順序とは異なる順序で生じる可能性があることにも留意されたい。たとえば、連続して図示されている２つのブロックは、実質的に同時に実行されることもあれば、または、関与する機能に応じて、ブロックが逆の順序で実行されることもある。ブロック図および／またはフローチャート図の各ブロックや、ブロック図および／またはフローチャート図におけるブロックの組合せは、指定された機能または動作を実行する特定目的のハードウェアベースのシステムによって、または特定目的のハードウェアおよびコンピュータ命令の組合せによって実施できることにも留意されたい。
【００９４】
本明細書で使用される用語は、特定の実施形態のみを説明するためのものであり、本発明を限定することは意図されていない。本明細書で使用される場合、単数形「ａ」、「ａｎ」、および「ｔｈｅ」は、文脈上明らかに別段の指示がない限り、複数形も含むものとする。さらに、本明細書で使用される「備える」および／または「備えている」という用語は、説明された特徴、完全体、ステップ、動作、要素、および／または構成要素の存在を指定するが、１つまたは複数の他の機能、完全体、ステップ、動作、要素、構成要素、および／またはそれらのグループの存在または追加を排除するものではないことも理解されるであろう。
【００９５】
また、本明細書で使用される表現および用語は、説明を目的としたものであり、限定とみなされるべきではない。本明細書における「含む」、「備える」、または「有する」、「含有する」、「関与する」、およびそれらの変形の使用は、その後に列挙される項目およびその等価物、ならびに追加の項目を包含するように意図されている。
【００９６】
上記で説明された主題は、例示のみを目的として提供されており、限定として解釈されるべきではない。例示され説明された例示的な実施形態および用途にしたがうことなく、また、以下の特許請求の範囲に記載される本発明の真の精神および範囲から逸脱することなく、本明細書に説明される主題に対して様々な修正および変更を行うことができる。

【図面】

【図１】

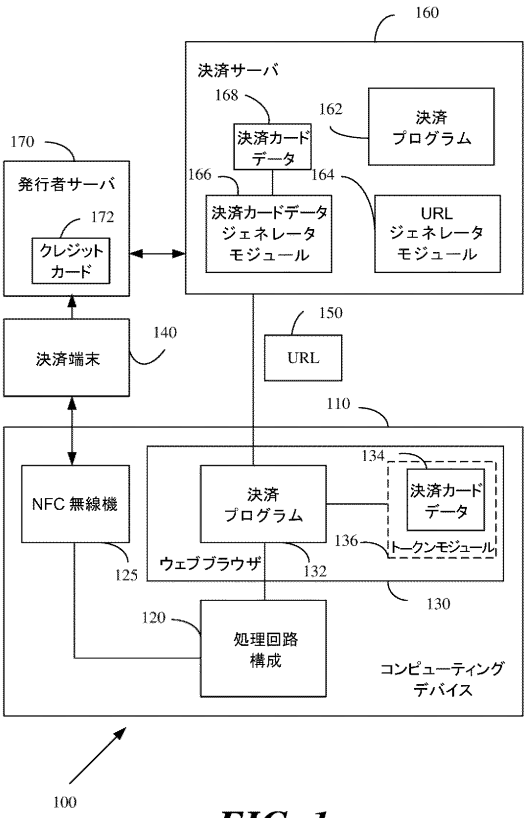


FIG. 1

【図２】

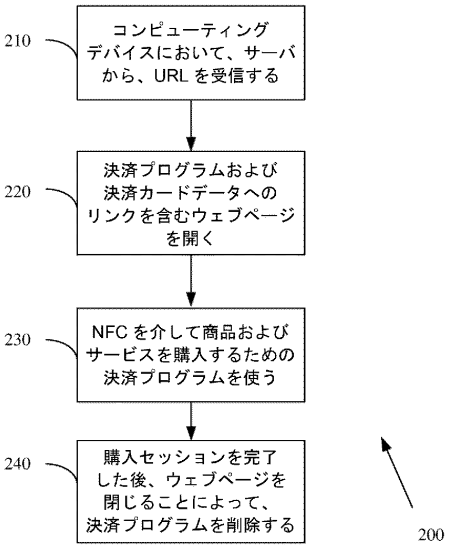


FIG. 2

【図３】

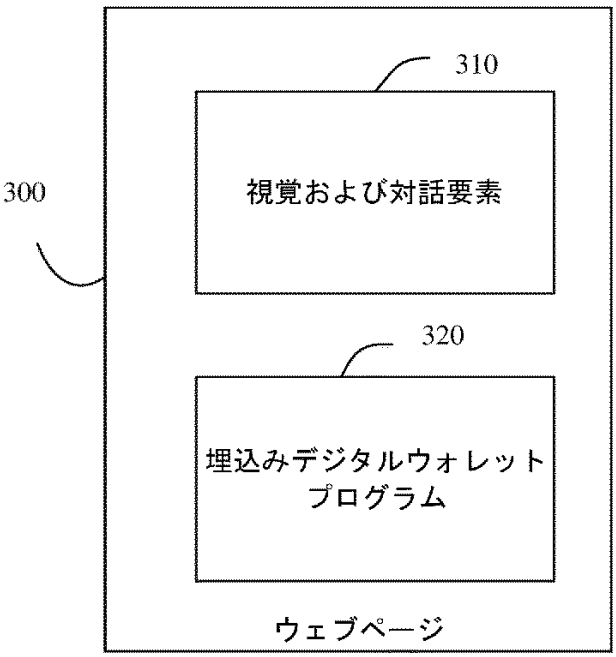


FIG. 3

【図４】

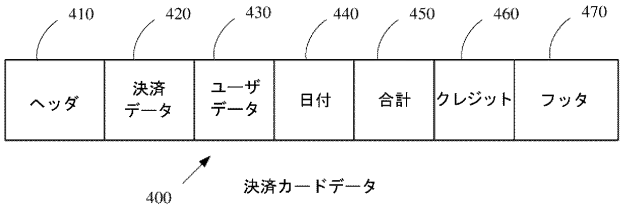


FIG. 4

【図５】

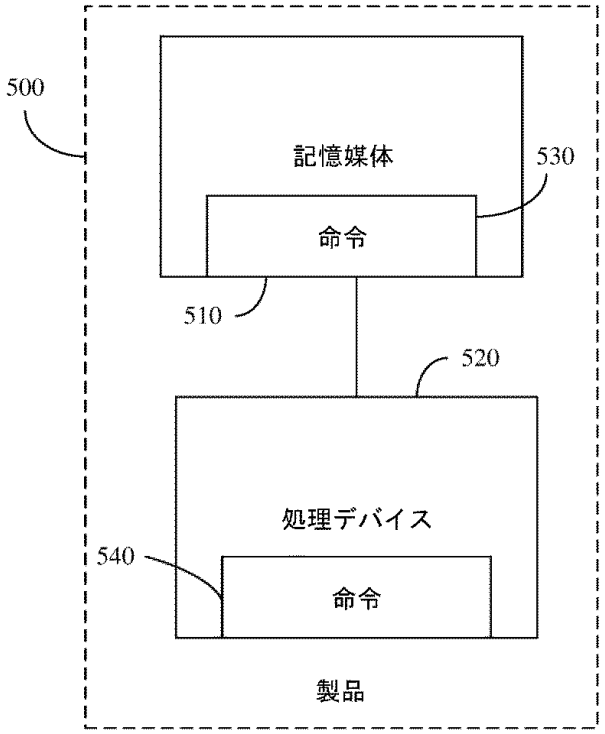


FIG. 5

【図６】

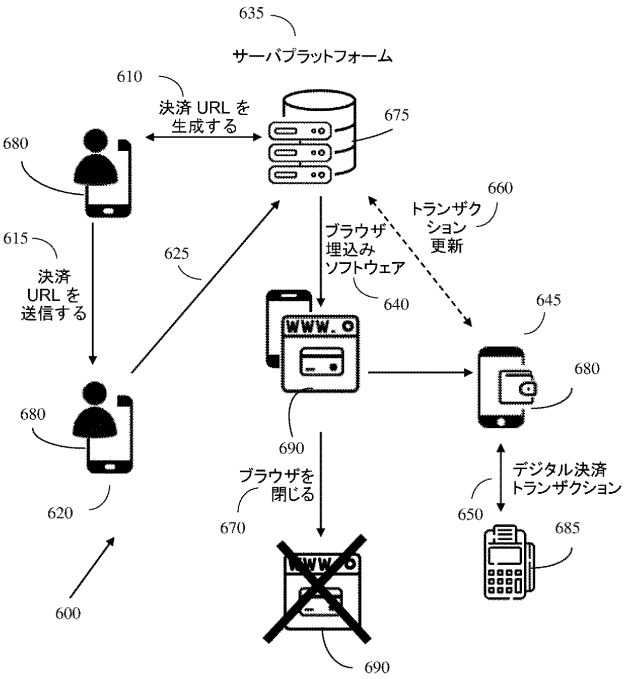


FIG. 6

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/IL2023/050085

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

G06Q 20/00(2023.01)i; ***G06Q 20/02***(2023.01)i
CPC:G06Q 20/00; G06Q 20/02

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

G06Q 20/00; G06Q 20/02
CPC:G06Q 20/00; G06Q 20/02

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

Databases consulted: Esp@cenet, Google Patents, PatBase, Orbit Search terms used: payments web page ,URL, NFC

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	KR 101836191 B1 (YANG SUNG HONG [KR]) 08 March 2018 (2018-03-08) abstract, Par [0001]-[0007],Figs 1,2	1-26
A	US 2012330764 A1 (NAHIDIPOUR ARAM [US]) 27 December 2012 (2012-12-27) abstract figs 1-2, Par 4-5, 20-22	1-26
A	JP 2019215687 A ([AVENUE D CO LTD]) 19 December 2019 (2019-12-19) whole document	1-26

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☑ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
"D" document cited by the applicant in the international application
"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed
"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
19 April 2023	**30 April 2023**
Name and mailing address of the ISA/IL **Israel Patent Office** **Technology Park, Bldg.5, Malcha, Jerusalem, 9695101,** **Israel** **Israel** Telephone No. **972-73-3927222** Email: **petoffice@justice.gov.il**	Authorized officer **RABINEK Yaron** Telephone No.

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 2022)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.
PCT/IL2023/050085

Patent document cited in search report			Publication date (day/month/year)	Patent family member(s)			Publication date (day/month/year)
KR	101836191	B1	08 March 2018	KR	101836191	B1	08 March 2018
US	2012330764	A1	27 December 2012	US	2012330764	A1	27 December 2012
				CN	102930432	A	13 February 2013
				EP	2538382	A1	26 December 2012
				TW	201301183	A	01 January 2013
				TW	I498838	B	01 September 2015
JP	2019215687	A	19 December 2019	JP	2019215687	A	19 December 2019

Form PCT/ISA/210 (patent family annex) (July 2022)

フロントページの続き

,MC,ME,MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,RS,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,KM,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BN,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CV,CZ,DE,DJ,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IQ,IR,IS,IT,JM,JO,JP,KE,KG,KH,KN,KP,KR,KW,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LU,LY,MA,MD,MG,MK,MN,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PA,PE,PG,PH,PL,PT,QA,RO,RS,RU,RW,SA,SC,SC,SD,SE,SG,SK,SL,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN,WS,ZA,ZM,ZW

（特許庁注：以下のものは登録商標）
１．ＡＮＤＲＯＩＤ
２．ＪＡＶＡＳＣＲＩＰＴ
３．ＰＹＴＨＯＮ
４．ＭＡＴＬＡＢ
５．ｉＯＳ
６．ＭＡＳＴＥＲＣＡＲＤ
７．ＪＡＶＡ

弁理士　那須 威夫
(74)代理人　100141553
弁理士　鈴木 信彦
(72)発明者　ベン－アヴィ デヴィッド
イスラエル ヘルツリーヤ アリク アインシュタイン ストリート ３
(72)発明者　ローゼンホイズ ガイ
イスラエル ヘルツリーヤ アリク アインシュタイン ストリート ３

Ｆターム（参考）　5L020　AA64